(様式第4号)

上田市男女共同参画推進委員会 会議概要

1 審議会名 第1回上田市男女共同参画推進委員会

2 日 時 令和5年5月26日 午前2時00分から午前4時00分まで

3 会 場 市民プラザ・ゆう 2階 大会議室

4 出 席 者 饗場理英子会長、下倉亮一副会長、今井裕美委員、笠原邦正委員、柴田隆一委員 丸山美奈子委員、宮島範雄委員

5 市側出席者 石井市民まちづくり推進部長、柳沢人権共生課長、石田係長、村田主事、丸子市民 サービス課若林係長、真田市民サービス課若林係長、武石市民サービス課児玉係長

6 公開·非公開 公 開 · 一部公開 · 非公開

7 傍 聴 者 0人 記者 1人

8 会議概要作成年月日 令和5年6月2日

a 議 事 項 等

- 1 開 会(人権共生課長)
- 2 あいさつ (市民まちづくり推進部長)
- 3 協議事項
- (1) 令和 4 年度上田市男女共同参画事業実施状況について
 - ・資料に沿い、事務局から概要を説明
 - 以降、協議
 - (委員) 幼保小中の異年齢交流と教職員間の交流・相互理解を図るとあるが、実施した状況は会議や研修のみの記載にとどまっているが、実際に子供たちが行った異年齢交流は記載されないのか。
 - (事務局) 保育園の中では年長と年中の異年齢交流、小学校では6年生と1年生の異年齢交流などの交流はある。記載方法について確認を取る。
 - (委員) 令和4年度の自治会役員の改選前に女性の登用について自治会連合会定例役員会で協力を依頼したとあるが結果はどうだったのか。
 - (事務局) 令和5年度は241自治会がある中、4人女性の自治会長となった。令和4年度は3人だったので、1人増えた結果となる。
 - (委員) 女性が自治会長になることだけを目指すのではなく、女性が自治会役員になることも 大きな変化ではないか。
 - (事務局) 自治会への働きかけについては、まだまだ不十分なところがある。委員の皆さんのお カをお借りし、進めていきたい。
 - (委員) 「意思・方針決定の場への女性の参画推進」の PTA 活動の部分で令和 5 年度は実施予定なしとあるが、PTA の方は男女共同参画が進んでいて実施予定なしなのか、学校教育関係で行政として働きかけづらいとの理由で実施予定なしなのか教えてほしい。
 - (事務局) PTA の会長に女性はなっていないが、実際に PTA 活動をしているのは女性ということで行政としてあえて踏み込んで女性の登用について言いにくいことから実施予定なしと報告を受けている。小学校・中学校の PTA 会長ともに女性の会長が全くの 0 じゃないが、学校によって事情も異なってくるので、今後の検討課題としたい。
- (2) 第4次上田市男女共同参画計画における目標値設定における現状と令和5年度実施計画について
 - ・資料に沿い、事務局から概要を説明
 - •以降、協議
 - (委員) 性感染症等についての理解促進で現在、梅毒の感染状況が10年前の数十倍に増えてきているが、実施計画の中に入れるべきではないか。

- (事務局) 状況を確認し、担当課と話をして検討していきたい。
- (委員) 男女共同参画の PR について、市の方で事業者表彰を毎年行っているが、事業者表彰を受けた方の思いやコメントを発信できる機会があればいいと思う。市だけではなく市民や企業も協働して男女共同参画を進めているとわかるし、自分たちもこういうことができるなと見えてくる部分があるのではないか。
- (事務局) 平成 29 年度に事業者表彰を受けた事業所の特集記事を掲載した冊子を作成している。 そういったことができればと計画中である。
- (委員) 男女共同参画はについて、国・県市も発想を変えるとよい。男性がトップのところに女性が入って女性がトップになるということが男女共同参画が進んだ、というような感じを受けるが、視点を変えると、看護師や保育士は昔、看護婦、保母という名称であり、女性が圧倒的に多い職場であった。そこに男性が入っていき名称も変わった。それが男女共同参画だと思う。女性の登用率の話だが、看護師や保育士の男女比、教員の男女比、女性の校長先生も増えてきている。それが男女共同参画の大事な視点になってくると思う。国や県がそういう視点でなくても、上田市が例えば看護師だとか保育士の男女比、これが男女共同参画だという視点ももって、図表の中に出せば、さすが上田市だな、視点が広いなというような見方もできるんじゃないかなと思う、そういうのが男女共生、男女共同参画になっていくんじゃないかという考え方がちょっとあるが、どうか。
- (事務局) 上田市で採用されている保育士の中の男女比は確認できる。教職員についても担当課に 確認し、次回の委員会でお示しできるが、看護師については、検討したい。
- (委員) 女性の就労支援の関係でデジタルスキル講座と書いてあるが、そもそもパソコンを買うお金がないということが問題になってくる。その部分を認識したうえで進めていかなければならないのではないか。
- (事務局) 貴重なご意見としていただき、検討する。
- (3) 上田市各組織の女性の登用率について
 - ・資料に沿い、事務局から概要を説明
 - · 以降、協議
 - (会 長) 固定資産評価審査委員に、女性の登用がないのは、固定資産の評価をするにあたって資格がある者が登用されるのか。
 - (事務局) 固定資産の評価審査委員は、課税した固定資産税について、実際に納税者の方から不服等の申し入れがあった場合に審議をしていただく役割がある。必ずしも専門的な知識はなくてもよいが議会の承認を得て、選任される。
 - (会長)監査委員も専門的な知識が必要なのか。
 - (事務局) 監査委員は2名。一人は公認会計士、もう一人は市議会議員から選出されている。
- (4) その他
 - 男女共同参画推進事業者表彰について
 - ・次回の委員会の日程について
- 4 閉 会(人権共生課長)